

保護者の皆様へ

梅雨に入りスッキリしない天候が続きますが、ご健勝のことと存じます、

再開時に学校が準備した感染対策と、「学校における新しい生活様式」として私が提案した内容にご協力いただいた事に、この場を借りて深くお礼を申し上げます。本当にありがとうございました。

再開後に何度か学校へお邪魔し、学校生活を拝見させていただきましたが、その様子をお伝えするとともに、今後のお願いをさせていただきます。

さて、再開して3週間が経ちました。私が提案したものも含め、制限の多いこの新しい学校生活に子供達が対応できるかを心配していましたが、ひとつひとつをしっかりと理解し実践している姿を見て大変感心し、同時に安心もしました。特に給食に関しては懸念事項も多かったのですが、手指・環境衛生について、低学年は教職員のサポートのもと協力して行い、高学年は主体的に実践していました。教職員の指導に加え、ご家庭での指導もあつての事と思います。本当にありがとうございます。

地域での流行が落ち着いている現在は、身体的距離の保持を前提にマスクを外す事も許容して良いと思います。登下校時の屋外や体育授業の校庭は、基本的に不要と考えています。(登下校時に至近距离でのお喋りはNGですが)

予報によると今年の夏は前年より暑さが増すそうです。今現在もそうですが、夏場の学校生活を考えると、地域での流行状況や、場面によってはマスクをせずに活動する事を、教職員の指導のもとに実施すると思います。

このように学校での生活は少し緩和の方向にありますが、一方で注意が必要なのは、校外における生活です。ご存じのように 6月18日以降から埼玉県の新規感染者数が急に増えています。小中学生にも発生しているのですが、その詳細を調べると学校内での感染ではなく、すべて家族内での感染です。

つまり、社会活動の制限緩和により大人が動き出したため、不特定多数と接触する機会が多くなり、公共交通機関などで大人が感染し、それが家族内感染へ転じ、結果的に子供達へ拡大しています。

そこで私がお願いしたい事は以下の通りです。

子供達だけでなく保護者の皆様も、

- ・引き続き手指衛生・環境衛生に注意をする事
- ・外出する場合は、外出先が安全な場所である事を確認
- ・外出同伴者がいる場合は、特定された信頼できる人物である事
- ・公共交通機関を利用する場合は、感染対策をしっかりと実施する事

以上をあらためて意識して頂きたいです。

皆様は感染拡大を抑えるために様々な我慢や取り組みをしてきました。その原点を今一度思い出しましょう。学校生活とは無関係のようですが、保護者の皆様の意識が子供達を守り、学校生活を守り、地域での流行を抑えます。

どうぞよろしく願いいたします。

2020年6月26日

狭山市立入間川東小学校 校医

医療法人 安齋医院 院長

安齋 博雅